**北海道ガーデン街道をたどれ**

**８ガーデンへの誘い**

　北海道ガーデン街道の250kmに沿った8つのガーデンは１セットの観光の機会です。さまざまな地形、壮大な自然環境、野外アドベンチャー、温泉、魅力的な人々とコミュニティ、おいしい郷土料理や飲み物などがあります。北海道への理解を深める魅力や体験が必ず見つかります。

海の幸と酒

　旭川は札幌に次ぐ北海道第2の都市で、北海道の物流拠点となっています。そのため、訪れた人は、この島の真ん中の山の中でさえ、蟹、海老、牡蠣、魚のメニューを発見できます。

　旭川も北海道で多くの米が栽培されている数少ない地域の1つです。米は日本の重要な穀物であり、さらに海外では「sake」と呼ばれる日本酒の主成分でもあります。北海道の最も有名な酒蔵のいくつかは、この地域にあります。

驚くべき自然

　ガーデンとガーデンの間、旭川～十勝間の山間には、特筆すべきと旅行者が感じる場所がたくさんあります。「青い池」は幻想的なブルーの池で、Mac OS Mountain Lionでデフォルトの壁紙に採用されたことから有名になりました。別世界にいるような青い色合いの正体は、アルミニウムの微粒子です。少し上流にある白ひげの滝には少し同じ特性があります。

　大雪山国立公園は、同じような珍しい現象があり、「雲海」といって雲が海のように見えます。この現象は、通常真夏に一晩中、雲が峡谷の下に沈み込んだときに発生します。朝、雲の中から山頂が突き出ていることもあります。この特別な光景を見るには、早朝にロープウェイに乗る必要があります。星野リゾート トマムの雲海テラスは、雲海を見るのにもってこいの場所の1つです。ここのクラウドウォークを訪れた人は、綿のような海の上にいる感覚を味わうことができます。

鮮やかな眺め

　富良野地方には、他にも北海道で最も有名な景色があります。ファーム富田には、ラベンダーなどさまざまな花の畑があり、鮮やかな7色の花の帯がゆるやかな丘に広がります。北海道観光用の写真には、この畑がよく写っています。

　帯広は「欧州の」雰囲気を持つ辺境の町と見られています。これは帯広が農村地域の中心にあり、誇りを持って家畜や馬を飼育していることも要因の1つです。十勝の牛乳や乳製品は日本全国で有名です。珍しいフレーバーのアイスクリームやソフトクリームもあります。シェーブルチーズ（ヤギ乳のチーズ）が一般的で、他にマトンや鹿肉もあります。

アイヌの遺産

　北海道は日本で唯一、先住民族アイヌの言語に由来した地名や料理名が残る重要な地域です。アイヌはほとんどが日本人に同化しましたが、アイヌの文化と歴史を復興させようとする多くの取り組みが継続して行われています。旭川に近い大雪山の麓にアイヌの人々の開拓村があります。

乗馬とラフティング

　野外アドベンチャーも北海道観光のハイライトの1つです。例えば、北海道ガーデン街道沿いには多くの乗馬施設があり、北海道には道産子という北海道の在来馬もいます。他におすすめのレジャースポーツは、ラフティングで、空知川と十勝川がラフティングで特に知られています。

生の体験

　北海道ガーデン街道には、乳搾り、バターやチーズ作り、芋掘り、いちご狩りやハスカップ狩りなど実際に農業体験ができる場所がたくさんあります。自然環境保護のために、訪れた人々が植樹ができる施設もあります。

温泉と滝

　多くの人が北海道を訪れる大きな理由の1つは、温泉リゾートでゆったり過ごすことです。この地域の火山活動と大陸プレートの運動により、地下水はミネラルを吸収して表面に湧き出るので温かい環境が保たれます。

大雪 森のガーデンから車でわずか30分のところには層雲峡があります。ここには伝統的な外観を持つリゾートタウンとモダンな施設があります。深い谷と緑に覆われた崖の脇に、屋内外の温泉があります。また、多くの宿泊施設もあります。さらには、わずか数キロ先に素晴らしい滝があります。

帯広近くにある十勝川のモール温泉は、最も珍しい温泉の1つです。この温泉には溶けだした有機物が含まれています。モール温泉にはこうした体に良い性質があるため、アイヌの人々はこの温泉を薬の沼と考えていました。

アクセスと情報

　8つのガーデンまで陸路で移動すると、最も速くまわることができ、最も自由に移動ができます。または、飛行機で2つの空港まで行き、帯広と旭川の2つの地域を別々にまわることもできます。北海道ガーデン街道は、見て、体験して、北海道と自然界を理解できる機会を提供しています。

　北海道ガーデン街道の8つのガーデンの何が特別なのかを知るには、こちらのリンク [「北海道ガーデン街道について」ページへのリンク] をクリックしてください。